

東京放射線

Tokyo Association of Radiological Technologists

2025年

4月号

Vol.72 No.837

巻頭言

春に想うこと 野口幸作

報告

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第77回臨時総会(抄)

連載

[消化管造影検査] 第5部 大腸・注腸X線検査

第25回 表面型大腸腫瘍③

～側方発育型大腸腫瘍(laterally spreading tumor:LST)について～ 安藤健一

研修会等申込書

登録事項変更届



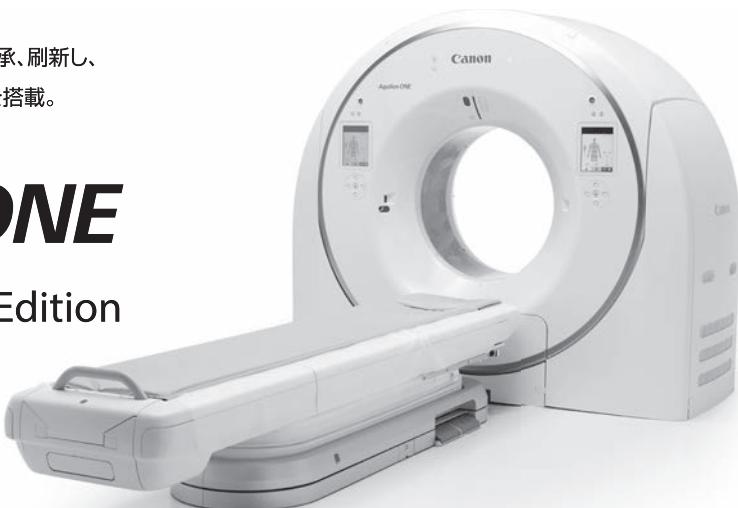
公益社団法人東京都診療放射線技師会
<https://www.tart.jp/>

Canon

医療の本質を見抜く、High Resolution ADCT。

Area Detector CT「Aquilion ONE」と、
高精細 CT「Aquilion Precision」で培った技術を継承、刷新し、
超解像画像再構成技術とAIを活用した自動化技術^{※1}を搭載。

Aquilion ONE INSIGHT Edition



※1 自動化技術: 設計の段階で AI 技術を使用しており、本システムは自己学習機能を有していません。

[一般的名称] 全身用X線CT診断装置 [販売名] CTスキャナ Aquilion ONE TSX-308A [認証番号] 305ACBZX00005000

8000893

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

光製薬の造影剤

処方箋医薬品
非イオン性造影剤 薬価基準収載

イオヘキソール300注シリソジ50mL/80mL/100mL/110mL/125mL/150mL〔HK〕
イオヘキソール350注シリソジ70mL/100mL〔HK〕

(日本薬局方 イオヘキソール注射液)

イオヘキソール注シリソジ



処方箋医薬品
非イオン性尿路・血管造影剤 薬価基準収載

イオバミドール300注シリソジ50mL/80mL/100mL〔HK〕
イオバミドール370注シリソジ50mL/65mL/80mL/100mL〔HK〕

(日本薬局方 イオバミドール注射液)



処方箋医薬品
環状型非イオン性 MRI 用造影剤 薬価基準収載

ガドリドール静注シリソジ13mL〔HK〕
ガドリドール静注シリソジ17mL〔HK〕

(ガドリドール注射液)



ガドリドール静注シリソジ

注)注意—医師等の処方箋により使用すること 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

<https://www.hikari-pharm.co.jp>



光製薬株式会社

(文献請求先及び問い合わせ先) 医薬情報部

〒111-0024 東京都台東区今戸2-11-15
TEL 03(3874)9351 FAX 03(3871)2419

2021年1月作成

目 次

スローガン

チーム医療を推進し、
国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 春に想うこと	副会長 野口幸作 3
会告1 2025年度診療放射線技師のための「フレッシュアーズセミナー」 (第159・160回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催)	教育委員会 4
会告2 2025年度「クリーンデー(中央区内一斉清掃活動)」	第2地区委員会 6
お知らせ1 2025年度第16地区研修会	第16地区委員会 7
お知らせ2 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会 8
報告 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第77回臨時総会(抄)	10
連載 [消化管造影検査] 第5部 大腸・注腸X線検査 第25回 表面型大腸腫瘍③～側方発育型大腸腫瘍 (laterally spreading tumor : LST)について～	安藤健一 14
こえ ・第6地区研修会に参加して	横田 光 21
・第6地区研修会 印象記	中島正弘 22
・2024年度第1回災害対策研修会に参加して	小澤祐輔 23
パイプライン ・日本診療放射線技師連盟ニュース (2025 No.2)	24
2024年4月～2025年2月期会員動向	25
2024年度第11回理事会報告	26
研修会等申込書	30
登録事項変更届	31
Column & Information	
・東放技入会無料のお知らせ	9
・学術講演会・研修会等の開催予定	29

診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心で安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
 - ～患者識別
 - ～事故防止
 - ～感染防止
 - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人東京都診療放射線技師会

卷頭言



春に想うこと

副会長 野口幸作

この号が発刊される4月で連想されるものといえば、春であり、新年度、入学式、新社会人、新入職員等、新しい年度の始まりである。私も30数年前に、新人として入職した時、希望と少々の不安を抱え電車に乗ったことを思い出す。

本会も新年度を迎え、2025年度の事業計画に則り事業展開を進めて行く。JART事業であるが、本年度が告示研修の最後の年となる予定である。タスク・シフト／シェアの進捗状況の報告やセミナーが開催されている。施設にもよるが、進んでいる施設、様子見の施設等あると思う。ただこれから人口減の時代が訪れ、検査数の減少、診療放射線技師の供給過剰な時代が訪れるという試算もある。今までのように、どの様に検査数を上げるかから、検査の質の確保と向上、患者満足度を上げるかの時代に突入するのではないかと考える。多職種連携、診療放射線技師としての信頼を勝ち取る必要がある。自施設でできることから進めていくべきだと考える。また、過度に進めると現場の混乱、疲弊は避けなければならない。医政局長通知にもあるように、余力の確保も必要である。ただ、診療放射線技師の資格法に付加された業務範囲の拡大である告示研修に関しては、診療放射線技師の全員が受講すべきである。自施設では行わないから、自分には関係ないとかの理由で受講を避けるのは、技師会としては不本意である。東京都には約6,000名の診療放射線技師がいるとされており、それを東京都だけの研修会で賄うのは困難である。近県も含めて開催状況の情報収集および受講をお願いしたい。

2月の臨時総会を経て、会費の減額および新入会の無料が2年間延長された。この10年間ほど、徐々であった会員数の伸びが、その傾きが大きくなつた現状でもある。もちろん、告示研修受講の背景もあるうかと思っているが、会員の皆さまの努力、また魅力ある研修会などの賜であると考えたい。しかし、目標にはまだ達成できていない。今後も入会促進活動を進めていこうと考える。更に思うことは、折角会員になったのであるなら、研修会などに参加するだけでなく、会務運営に参画していただきたい。篠原顧問（当時会長）がおっしゃったことばに、参加と参画がある。事業・計画から加わる。計画段階から加わるのが参画である。是非ともお願ひしたい。

江田会長が提示した、2025年度の主な事業計画（行動指針）を挙げる

1. 告示研修開催に向けての環境作り
2. 地区活動の活性化を目的とした取り組み
3. 放射線相談委員会と状況を共有し、HPに新しいFAQの掲載
4. 入会促進を推進するための広報活動を積極的に実施する
5. 2026年度開催の公益社団法人日本放射線技術学会東京支部との合同学術大会実行委員会を設置する
6. 国際学術大会参加支援と交流促進
7. 公益社団法人として公益事業の拡大をはかる
8. 事業活動全般における「継続と継承」を目的に人材育成をはかる

会員の皆さまのご理解、ご支援をお願いする次第である。

会 告

1

2025年度 診療放射線技師のための 「フレッシャーズセミナー」

第159・160回日暮里塾ワンコインセミナー（入会促進セミナー） 合同開催（Web開催）

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人東京都診療放射線技師会

2025年度 診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」および第159・160回日暮里塾ワンコインセミナー「入会促進セミナー」を開催（合同開催）致します。

これは公益社団法人日本診療放射線技師会と公益社団法人東京都診療放射線技師会の共同企画であり、新人診療放射線技師を対象としたセミナーです。本セミナーの特徴は、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナーを学ぶだけでなく、撮影・検査にも対応できるように知っておくべき基礎知識の習得を目的として開催します。

今回はWebでの開催を予定しております。内容は各回同一です。ご都合の良い日程を選び、ご参加をお待ちしております。なお、Web（Zoom）のURL、ミーティングID、パスワードは、申し込み後にメールにてご連絡致します。

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は、必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合は、入室できない場合があります。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：第159回：2025年5月25日（日）8時45分～17時00分
第160回：2025年6月15日（日）8時45分～17時00分
※同一内容

開催方式：Web開催（Zoom）

定 員：50名（着順）

受講対象者：診療放射線技師として新入職した者、または経験2～3年程度の者

受講料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：第159回：2025年5月18日（日）
第160回：2025年6月 8 日（日）

問い合わせ：教育委員長 市川重司 E-Mail：kyoiku@tart.jp
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

※受講者には「診療放射線技師のための医学用語集」を進呈致します。

以上

— プログラム (5/25・6/15 共通) —

限	時 間	科 目	5/25	6/15
	8:45~ 8:50	開講式・オリエンテーション		
1	8:50~ 9:50	エチケットマナー 医療コミュニケーション	浅沼 雅康 東京女子医科大学病院	関谷 薫 三郷中央総合病院
2	9:50~10:50	医療安全対策講座	増田 祥代 三井記念病院	鮎川 幸司 公立福生病院
休 憩				
3	10:55~11:55	感染対策講座	今尾 仁 群馬パース大学	平瀬 繁男 東京医科大学病院
4	11:55~12:25	被ばく低減	圓城寺 純至 公立昭和病院	池田麻依 麻生総合病院
昼 休 憩				
5	13:05~13:25	技師会活動紹介		
6	13:25~14:10	胸部X線撮影の基礎講座	鳥居 純 国立がん研究センター中央病院	原島大佑 順天堂大学医学部附属順天堂医院
7	14:10~14:40	気管支解剖講座	野口 幸作 東京臨海病院	野口 幸作 東京臨海病院
休 憩				
8	14:45~15:15	CT装置・検査の基礎講座	小川 茂行 ニューハート・ワタナベ国際病院	川内 覚 虎の門病院
9	15:15~15:45	MRI装置・検査の基礎講座	皆川 智哉 東邦大学医療センター大橋病院	小野 賢太 東大和病院
休 憩				
10	15:50~16:20	臨床検査値と画像講座 (緊急画像を中心に)	岡本 淳一 東京医科大学病院	野中 孝志 公立福生病院
	16:20~16:50	入会案内	野口 幸作 東京臨海病院	野口 幸作 東京臨海病院
	16:50~16:55	開講式		

会 告

2

2025年度「クリーンデー（中央区内一斉清掃活動）」

中央区では、平成3年より5月30日（ゴミゼロの日）に近い日曜日に、区民、事業者等で区内の一斉清掃活動を実施されています。第2地区は平成27年度より、この清掃活動に中央区の関連団体として参加しております。

毎年秋に開催されます「中央区健康福祉まつり」の会場となる、中央区保健所やあかつき公園周辺を、地元明石町会の皆さまと清掃活動を実施します。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております！

清掃活動に必要な、軍手・ゴミ袋・トング等の、清掃用具は準備いたします。

動きやすい服装で、お越しください。

尚、当日は気温が夏日になる可能性がありますので、熱中症には十分ご注意ください。

記

日 時：2025年5月25日（日）9時00分～10時30分

場 所：中央区保健所、あかつき公園、明石町会周辺

〒104-0044 東京都中央区明石町12-1

ア クセス：東京メトロ有楽町線新富町駅 1番出口から徒歩1分

東京メトロ日比谷線築地駅 3・4番出口から徒歩5分

定 員：20名（先着順）

参 加 費：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年5月18日（日）

問い合わせ：第2地区委員長 島田 諭 E-Mail：area02@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

2025年度 第16地区研修会（Web開催）

テーマ「診療放射線技師に必要な医学知識
～学校では習わない診察概論～第2弾」

講 師：東京健康科学大学ベトナム 工藤 年男 氏（第16地区委員）

本年度の第16地区研修会も、これから診療放射線技師になられる方、入職されて日の浅いフレッシュマンを対象に、診療放射線技師として知っていて欲しい医学知識を中心に講演します。

もちろん、中堅の方やベテランの方たちの聴講も歓迎いたします。前回の研修会を聴講していない方も聴講できる内容ですので、皆さまのご参加をお待ちしております。

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は、必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合は、入室できない場合があります。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2025年5月30日（金）19時00分～20時30分

開催方式：Web開催（Zoom）

定 員：50名（先着順）

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※Zoom IDとパスワードはお申込みいただいたメールアドレスへ、5月27日（火）までに配信致します。未着の場合は、下記アドレスにお問い合わせください。

申込締切日：2025年5月26日（月）

問い合わせ：第16地区委員長 関谷 薫 E-Mail：areal16@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

お知らせ 2

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ <https://www.tart.jp/> には各地区の表が掲載されています。

“当会の概要”から“支部・地区一覧表”をお選びください。

RR 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

一般の方へ 当会の概要 入会案内・各種手続き 研修会・イベント情報 求人情報

お問い合わせ

HOME > 当会の概要 > 支部・地区一覧表

支部・地区一覧表

東京都診療放射線技師会では、東京を13の地区に分け、東京に隣接する神奈川・千葉・埼玉を加えた計16地区で構成し、技師会をより多くの診療放射線技師の皆さんに、また一般の方に「診療放射線技師」を知っていただこうと日々活動をしています。

各地区紹介ページ

城東支部	第1地区	千代田区	地区紹介
	第2地区	中央区、台東区	地区紹介
	第7地区	墨田区、江戸川区、江東区	地区紹介

地区紹介PDF

また、“地区紹介PDF”では各地区の特色や活動を写真入りで紹介しています。
こちらもぜひご覧ください。

情報委員会

技師会に入るなら今がチャンス!!

新入会無料キャンペーン

令和8年度まで延長決定!!

東京都診療放射線技師会費

新卒・既卒問わず

入会費5,000円

▶ 0円

しかも

技師免許取得年度に入会すると…

日本診療放射線技師会 (JART) 入会費

入会金5,000円+初年度会費14,000円も0円

技師会に入ると何ができる?

- ・付帯保険に加入出来る
- ・会誌が定期的に届く
- ・会員価格で勉強会に参加できる

まだまだ情報が沢山! 詳細はこちら→

 公益社団法人 東京都診療放射線技師会



公益社団法人東京都診療放射線技師会 第77回臨時総会(抄)

日時：2025年2月8日(土) 15時00分～
開催方式：Web (Zoom)

鈴木総務委員長：定刻となりましたので只今より 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第77回臨時総会を開会致します。それでは、はじめに江田哲男会長よりご挨拶を申し上げます。よろしくお願ひ致します。



江田会長：本日は皆さま多用の中、公益社団法人東京都診療放射線技師会臨時総会へ、ご参集いただきまして誠にありがとうございます。本日は入会促進を図るために実施してまいりました、时限的会費削減が本年度末で終了となります。この案件を含めて二つの議題をご提案させていただきます。皆さまと本会のために活発な意見交換を行ってまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

鈴木総務委員長：江田会長ありがとうございました。会に先立ちまして皆さまにお願いがございます。昨年の定期総会は対面で行いましたが、今回は臨時総会とすることで開催時期や会場の都合などもありWebでの開催とさせていただきました。つきましては、今回ご参加されている皆さまのお顔を確認しながら会を進めさせていただきますので、画面のビデオ出力を入れていただきたいと思います。ご協力いただきますようお願いいたします。

それでは、本総会の総会運営委員をご紹介いたします。

総会運営委員は総会運営規程により各支部から選出されております。総会運営委員として、伊佐理嘉さん、上田大佑さん、宮谷勝巳さん、森 飛翔さん、吉村 良さん、以上5名です。総会運営委員長は伊佐理嘉さんです、よろしくお願ひします。

伊佐総会運営委員長：総会運営委員長の伊佐理嘉です。よろしくお願ひいたします。本会の代議員数は現在83名です。総会成立代議員数は本会定款21条により、全代議員の過半数の出席者数42名以上であります。現時点での代議員の出席状況及び、委任状の状況をご説明いたします。総会出席代議員数61名、委任状数12名のうち有効数11名、合計72名です。従いまして、この第77回臨時総会は成立することをご報告いたします。

尚、委任状の割り当てにより、第3地区の田島代議員に3票、第5地区の北野代議員に4票、第8地区の三富代議員に2票、第10地区の澤田代議員に2票、第12地区の五十嵐代議員に2票、第13地区の首藤代議員に2票、第13地区の藤村代議員に2票、第14地区の高林代議員に2票があることを申し付けさせていただきます。総会運営委員会委員長 伊佐理嘉、以上です。

鈴木総務委員長：伊佐委員長、ありがとうございました。それでは、本総会の議長を選出したいと存じます。立候補の方、いらっしゃいましたら画面上で、挙手をお願いします。お二人挙手をいただきました。第3地区の平瀬代議員と、第10地区の澤田代議員になります。お二方



おかげましては、大変申し訳ございませんが、代議員と区別しなければならないので、Zoomの名前を議長という形にご変更をお願いします。

今回の総会は、Web上での総会及び採決となります。ご参加いただいている人数が大変多いということで、反対、保留、賛成の採決にお時間をいただくことを想定しております。そこで皆さんにはWeb環境での意思疎通が取れ、採決が可能かどうかを試みたいと思います。リアクションのボタンから「挙手」及び「挙手を下ろす」操作の確認をさせていただきます。今から「挙手」を皆さんに押していただき、全員が上がることを確認したいと思います。それでは皆さん、「挙手」を押して、上げた状態にしてください。

挙手操作確認

皆さまとの意思疎通が可能であり、採決に支障がないことを確認しました。皆さんにおかれましては、採決の際に“反対”、“保留”、“賛意”的ないずれかにおいて、「挙手」の意思表示をお願いしたいと思います。全ての意思において挙手をしない場合は棄権と見なさせていただきます。今度はリアクションのボタンから「挙手を下ろす」を押していただき、挙手が残らないかを確認させてください。

挙手を下げる操作確認

皆さん迅速なご対応ありがとうございました。今回はこの方法を用いまして、採決を行わせていただきますので、皆さんよろしくお願ひいたします。これより議長に進行を交代したいと思います。平瀬議長、澤田議長よろしくお願ひいたします。

平瀬議長：第3地区の平瀬繁男です。よろしくお願ひし

ます。

澤田議長：第10地区の澤田恒久です。よろしくお願ひします。

平瀬議長：本日の議事録署名人は議長の平瀬、澤田議長と全出席理事、監事となります。「第1号議案 会費に関する規程の改正について」を平瀬が担当し、「第2号議案 会費減額に関する時限規程の改正について」を澤田議長に担当していただきます。

はじめに、議事に入ります前に、総会職員についてお詰りいたします。会場係として浅沼芳明の1名。採決係として稻毛秀一、新川翔太の2名。以上、総会職員について異議はありませんでしょうか。異議が無いようですので、報告の通り議事を進めさせていただきます。次に、総会の運営について総会運営委員会報告を、伊佐委員長よりお願ひします。

伊佐総会運営委員長：総会運営委員会よりご報告申し上げます。只今の時刻は15時18分です。これより「第1号議案 会費に関する規程の改正について」、「第2号議案 会費減額に関する時限規程の改正について」を15時45分までにご審議お願ひします。代議員の皆さん方の活発なるご意見とご協力をお願ひします。総会運営委員会委員長 伊佐理嘉。

平瀬議長：只今の報告について、異議はありませんでしょうか。異議が無いようですので、報告の通り議事を進めさせていただきます。つづきまして議事の進め方についてお詰り致します。議案ごとに審議し、採決を行いたいと存じます。なお、採決の方法は、反対、保留、賛成の順で画面のリアクションボタンの「挙手」及び「挙手を下ろす」をもって行いたいと存じますが、異議ありませんでしょうか。異議がないようですので、議事に入れます。それでは、「第1号議案 会費に関する規程の改



正」についてご説明をお願いします。

江田会長：第1号議案について説明させていただきます。皆さま資料をご覧ください。資料に即して説明を進めさせていただきます。先ず第3条において「この法人」と記載されておりますが、規程の中で説明がされていないため正式名称を記載させていただきました。次に第5条第2項は「総会決議」とございますが、こちらは事業展開に即した形として「理事会決議」に変更をさせていただきました。次に第6条第4項と第7条は軽微な修正をし、第9条第2項に関しては現在行っていない内容ですので削除させていただきました。その他、細かな修正に関しては各自でご確認いただければと思います。以上につきましてご審議をお願い申し上げます。

平瀬議長：これより質疑に入ります。恐れ入りますが、発言者の方は画面上での「挙手」または声出しをお願いします。また、所属地区、氏名を述べてから、発言を願います。質問に対しては執行部より回答いたします。

第14地区 高林代議員：第14地区の高林です。会費減額の期限が2年になっておりますが、例えば3年、4年などとはなさらないのでしょうか？ また、2年後に予算などを確認し再度臨時総会の開催となるのでしょうか？

平瀬議長：ありがとうございます。執行部ご回答をお願いします。

江田会長：ご質問をありがとうございます。只今いただきましたご質問は、第2号議案の内容ですので、こちらでご審議いただければと思います。

平瀬議長：江田会長ありがとうございました。他にご質問はありませんでしょうか。無いようですので本件について採決を行います。採決係の皆さま準備お願いします。先ず反対の代議員の方、リアクションボタンで「挙手」をお願いします。次に保留の代議員の方、リアクションボタンで「挙手」をお願いします。次に賛成の代議員の方、リアクションボタンで「挙手」をお願いします。過半数を確認しましたので、第1号議案は可決されました。集計結果は後ほど、伊佐総会運営委員長より報告がございます。それではここで議長を交代したいと思います。

澤田議長：「第2号議案 会費減額に関する時限規程の改正について」のご説明をお願いします。

江田会長：それでは第2号議案について説明させていただきます。皆さまもご存じの通り、本会は会員3,000名を目指し入会促進に努めてまいりました。その一環として2024年度末までの時限的会費削減を実施しております。現在の本会の会員数は2,816名で、昨年の1月では2,679名となっており約1年間で137名の増員という結果でございます。このように会員が増えている大きな要因は、告示研修関連、各地区や支部における活動や研修会



やセミナーなど、本会が実施している魅力ある事業の賜かと思います。中でも会費削減については入会促進につながる大きな武器となっていると考えます。以上のことを鑑み理事会などで検討した結果、時限的な会費減額をもう2年間延長することを提案させていただきます。2年間の延長とした主な理由は二つございます。一つは減額をしていたこの2年間はコロナ禍で活発な活動が図られていませんでした。現在は対面型式での研修会が実施されるようになり、以前のような活動が見られます。収支などに関しても減額した状況で対応可能なのかを今後の2年間で考察し、慎重に見極めたいと考えております。二つ目としては当初の目標としていた会員数3,000名が、この2年間で達成できる可能性が十分あるのではないかと予想されますので、2年間の延期とした理由でございます。皆さまの忌憚のないご意見、ご審議をお願い申し上げます。

澤田議長：これより質疑に入ります。恐れ入りますが、発言者の方は画面上での「挙手」または声出しをお願いします。また、所属地区、氏名を述べてから、発言を願います。質問に対しては執行部より回答いたします。

第14地区 高林代議員：第14地区の高林です。この2年で会費を見直すと仰っておりましたが、個人的には10,000円で良いと思っております。この2年で見極めていただき総会で会員の皆さまにお知らせしていただければと思いました。先ほどの第1号議案における会長のご説明はよく理解ができました。可能な限り会費を下げていただければ、会員の皆さまが喜ぶと思っております。質問になっておりませんが、ありがとうございます。

江田会長：執行部としても会費を減額していきたいと考えております。先ほど説明をさせていただきました通り、コロナ禍の4年間で活動が停滞してきた状況から、会費減額を始めた2年前より徐々にではありますが以前のような事業体制に戻りつつあります。まだ活発とは言えませんが、Web形式の会議や研修会が行われるようになり、この2年間の詳細な収支を慎重に考察・検討をして、減額をあらためて総会でご提案できるようにしたいと考えております。

澤田議長：江田会長ありがとうございました。他にご質問はありませんでしょうか。無いようですので本件について採決を行います。採決係の皆さま準備をよろしくお願ひいたします。先ず反対の代議員の方、リアクションボタンで「挙手」をお願いします。次に保留の代議員の方、リアクションボタンで「挙手」をお願いします。次に賛成の代議員の方、リアクションボタンで「挙手」をお願いします。結果、賛成多数につき第2号議案は可決されました。詳細の人数につきましては現在集計しておりますので、後ほど伊佐総会運営委員長より報告がございます。

伊佐総会運営委員長：お待たせいたしました、採決の結果を報告いたします。「第1号議案 会費に関する規程の改正」ですが、有効投票数69票、反対1票、保留0票、賛成68票です。「第2号議案 会費減額に関する時限規程の改正について」ですが有効投票数69票、反対1票、保留0票、賛成68票となります。

澤田議長：以上をもちまして、第77回臨時総会の議事は終了いたしました。只今をもって議長を解任させていただきます。皆さまのご協力に感謝申し上げます。あり

がとうございました。

鈴木総務委員長：平瀬議長、澤田議長、総会運営委員会伊佐総会運営委員長、ありがとうございました。滞りなく審議を終了し、改めて感謝申し上げます。以上で本日の全日程が終了いたしました。最後に野口副会長より閉会のご挨拶を申し上げます。

野口副会長：副会長の野口です。第77回臨時総会は無事に議事が終わりました。会長がおっしゃいましたが、只今会員を増やす方策で動いております。これは執行部や理事会、こちらにご参集いただいております代議員の皆さまのご協力が無くては成り立ちません。会員数3,000名また組織率50%を目指して、いろいろな事業を展開していくつもりでありますので、代議員の皆さんにご協力をお願いして閉会の挨拶に代えさせていただきます。土曜日のお忙しい時間に、ご協力いただきましてありがとうございました。

執行部一同：ありがとうございます。

鈴木総務委員長：以上をもちまして、公益社団法人東京都診療放射線技師会 第77回臨時総会を終了致します。ありがとうございました。



第25回 表面型大腸腫瘍③

～側方発育型大腸腫瘍 (laterally spreading tumor:LST)について～

東京労働者医療会 東葛病院 安藤 健一

これまで消化管造影検査連載企画では、上部消化管X線検査について、X線TV装置の機器精度管理について、食道・胃・小腸・大腸の症例について連載してきました。

そして現在は『大腸・注腸X線検査』について連載させていただいております。

新シリーズでは、これまで大腸の解剖生理・注腸X線検査の前処置・撮影法・画像評価法、番外編として硫酸バリウム製剤について、そして臨床画像・臨床症例について、取り上げてきました。引き続きどうぞよろしくお願ひ致します。

前回のおさらい

前回は、注腸X検査における顆粒型 (granular type : LST-G) の描出について、症例を提示しながらお話しさせていただきました。

側方発育型大腸腫瘍 (LST) について、大事な部分を再度おさらいします。

側方発育型大腸腫瘍 (LST) は、顆粒・結節を形成する表面顆粒結節状の顆粒型 (granular type : LST-G) と顆粒・結節を形成せず表面平滑で極めて丈の低い側方進展を呈する非顆粒型 (non-granular type : LST-NG) に大別されます。前者は、表面顆粒結節状を呈し個々の顆粒の大きさが大小不同なくほぼ均一に揃っている顆粒均一型 [homogeneous type : LST-G-H] と、表面顆粒結節状を呈し結節顆粒の大小不同により粗大結節や小結節など不均一な結節または顆粒からなる結節混在型 [nodular mixed type : LST-G-M] に、後者は、表面平滑で顆粒を有さない平坦隆起型 [flat-elevated type : LST-NG-F] (※表面の溝を顆粒と誤認識しないよう注意する必要がある。) と、全周性の陥凹局面を有さずなだらかな盆状陥凹あるいは全周の追えない不完全な陥凹を有する偽陥凹型 [pseudo-depressed type : LST-NG-PD] に細分類されます (図1)。

- 顆粒型 (granular type : LST-G)
 - ・顆粒均一型 (homogeneous type : LST-G-H)
 - ・結節混在型 (nodular mixed type : LST-G-M)

- 非顆粒型 (non-granular type : LST-NG)
 - ・平坦隆起型 (flat elevated type : LST-NG-F)
 - ・偽陥凹型 (pseudo-depressed type : LST-NG-PD)

図1

LST亜分類とその肉眼形態的特徴についてはしっかり理解しておく必要があります（図2）。

LSTの担癌率・SM浸潤率については、LST-G-MとLST-NG-PDは他に比べ担癌率・SM浸潤率が高いといわれており、特にLST-NG-PDではSM癌率が最も高く、腫瘍径が小さいうちからSM浸潤を呈し、20mm未満でも約17%、20mm以上では50%以上がSM癌で、形態的にもSM浸潤傾向からも陥凹型腫瘍に類似しており、LSTの中では悪性度が極めて高い腫瘍群です。

今回は、注腸X検査における非顆粒型（non-granular type : LST-NG）の描出について、症例を提示しながらお話しさせていただきます。

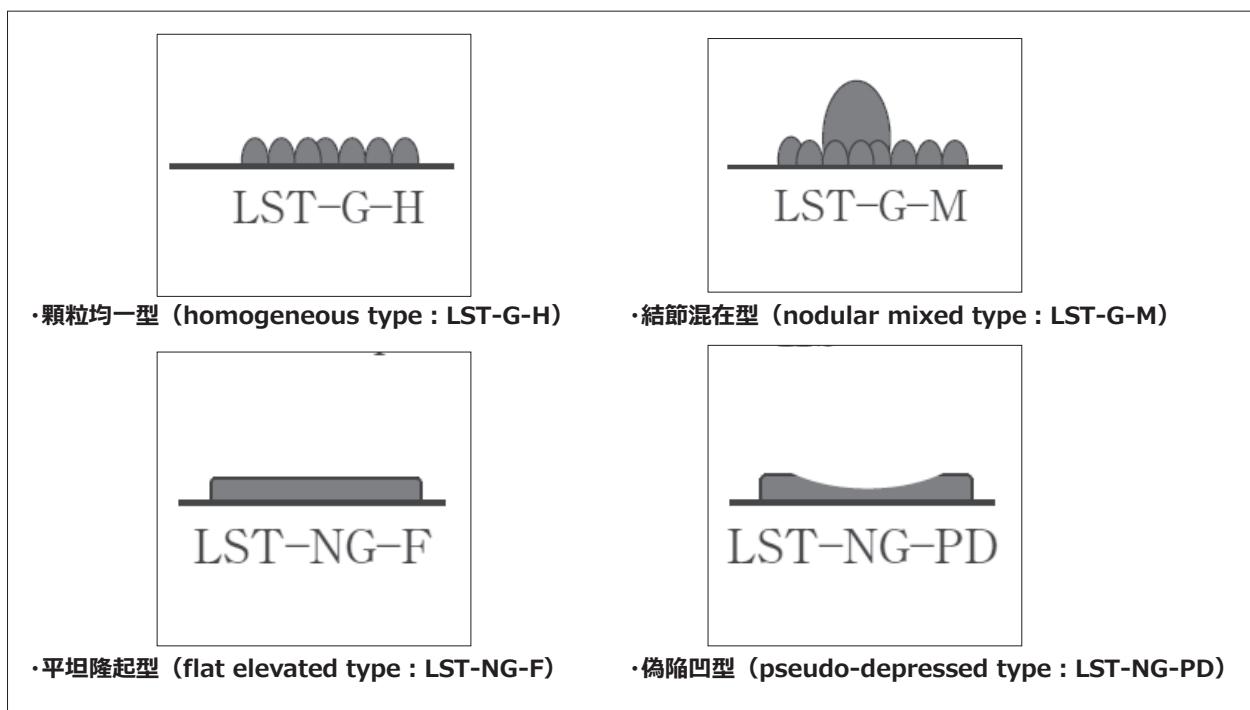


図2



図3



図4

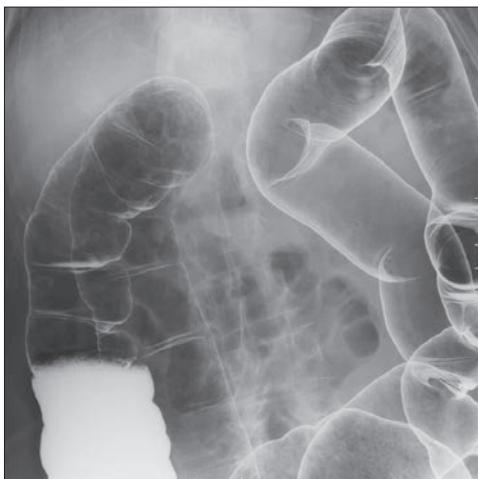


図5

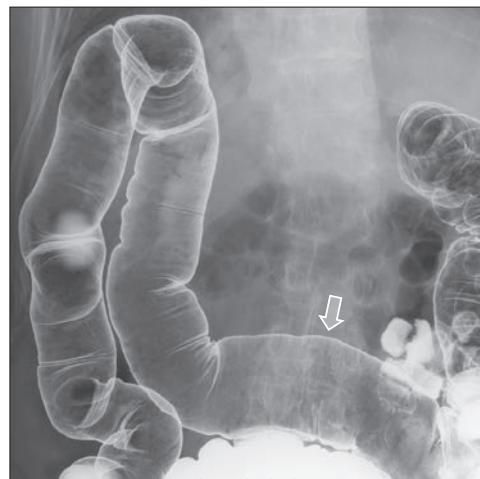


図6



図7

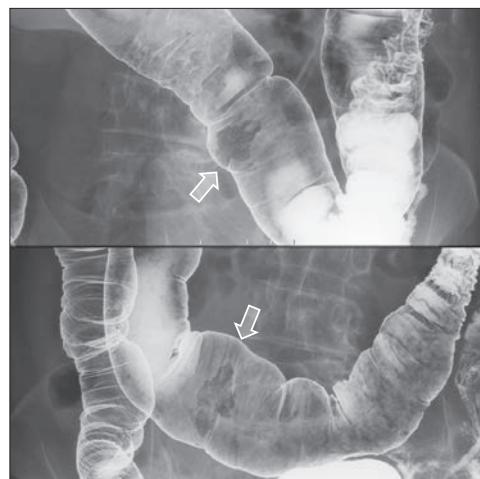


図8

が、よく観察すると病変の全体像を追うことができます（矢印部）。

図7の画像は、病変部と椎体の重なりを避けるため、軽度第一斜位にて撮影された画像です。椎体との重なりが無くなり、病変部がよりコントラスト差として認識しやすくなりました。しかし、今度は病変部がS状結腸と下行結腸と重なり、結果的に病変の全体像を追うことができません（矢印部）。

こうしたことは実際の検査の場面でよく遭遇します。一つの対策方法としては圧迫枕を使用して腹臥位圧迫撮影です。図8の画像は腹臥位にて圧迫枕を使用して、軽度圧迫して撮影された画像です。圧迫をすることで、S状結腸等の障害となる腸管の重なりを避けることができます。また、円柱状の腸管を適度に平坦化させることが重要です。ポイントは適度な圧迫強度の微調整です。その状態でバリウム造影剤を病変部(周囲を含めて)に広く薄く淡く漂わせて漂流させます。圧迫漂流



図9

撮影で病変の全体像を描出します（図8矢印部）。

薄く淡く漂わせた漂流像では、ヒイラギ様の形、微細分葉を呈した切れ込みのある辺縁境界と表面の溝状構造等、詳細に病変を描出することができます（図9）。

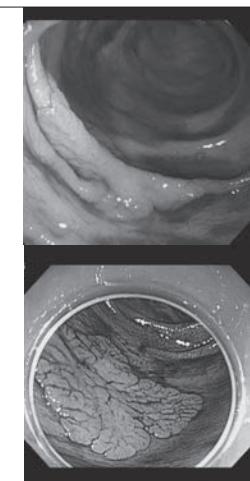
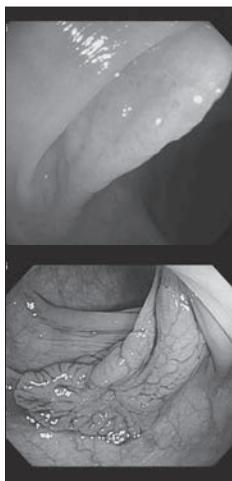


図10

注腸X線画像よりLSTの平坦隆起型〔flat-elevated type : LST-NG-F〕と判断することができます。

図10に内視鏡像を表示します。通常観察では分かりづらいですが、色素散布により病変を詳細に認識することができます。

図11に対比画像を表示します。

結果は、ESDにて大きさ $36 \times 20\text{mm}$ 、Carcinoma in adenoma、深達度M、LST-NG-F (0-II a)

病理組織含めた最終結果は以下の通りでした。

LST-non-granular type-flat elevated type (LST-NG-F)

注腸X線像と内視鏡像がほぼ一致した形態を描出している。

病変のほとんどが腺腫のCarcinoma in adenomaの症例であった。

肉眼型 : 0-II a

発育形態分類 : LST-NG-F

Size : $36 \times 20\text{ mm}$

病理診断 : Carcinoma in adenoma, pM, ly0, v0, of the T-colon, ESD.

Type : 0-II a. Well differentiated tubular adenocarcinoma in Tubular adenoma with moderate to severe atypia, 癌 : 腺腫 $\approx 1:10$.

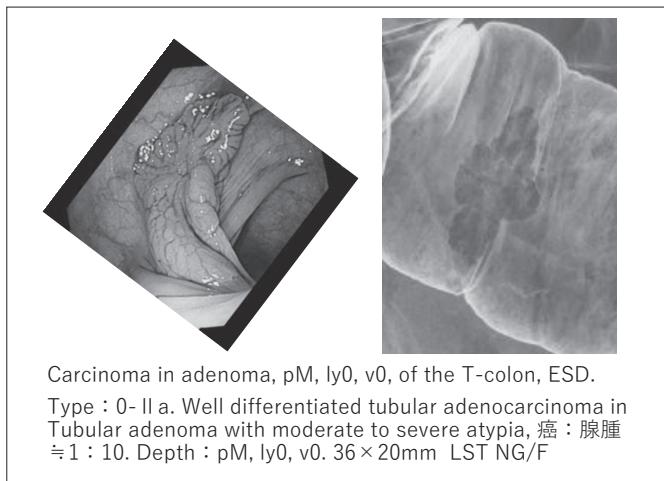


図11

2 | 症例②

注腸X線検査の直腸・S状結腸の背臥位正面の画像を表示します（図12）。

S状結腸に多発憩室を認めます。上部直腸(Ra)左側に辺縁不整像を認めます。病変の側面像をみていると考えられます（矢印部）。

背臥位第一斜位にて病変の正面像を描出します（図13・図14矢印部）。

上部直腸(Ra)に大きさ約 20mm の類円形の透亮像を認めます。注腸X線画像よりLSTと判断することができます。

図15に内視鏡画像との対比画像を表示します。

注腸X線画像と内視鏡画像を対比すると、表面に亀甲様の溝を有している扁平隆起性病変を認めます。LST-Gの顆粒とは異なります。LST-NG平坦隆起型の表面の溝の存在を、LST-G顆粒均一型と間違えないよう理解しておくことが重要です。

病理組織含めた最終結果は以下の通りでした。

LST-non-granular type-flat elevated type (LST-NG-F)

肉眼型 : 0-II a

発育形態分類 : LST-NG-F

病理診断 : Well differentiated tubular adenocarcinoma. Depth: pM Size: $20 \times 15\text{ mm}$

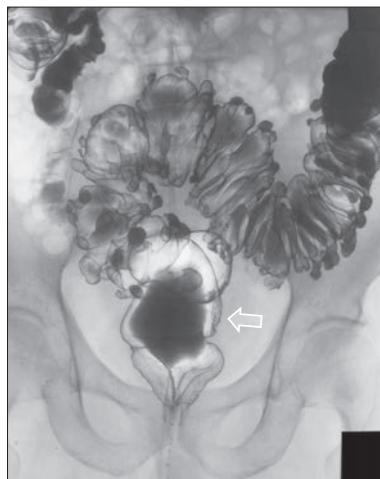


図12

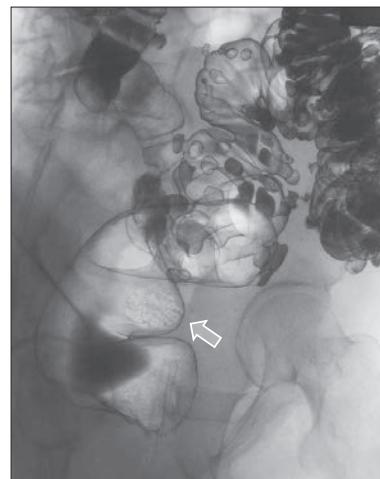


図13

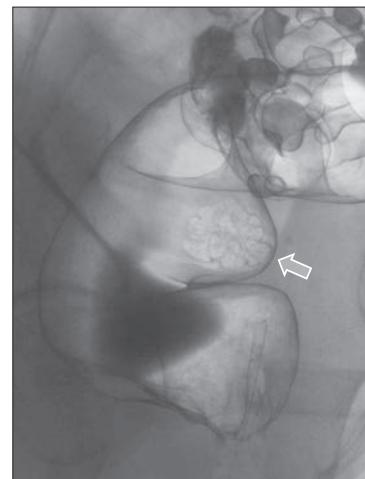


図14

3 | 症例③

腹臥位で撮影された注腸X線検査画像を呈示します（図16・図17）。

同じく背臥位で撮影された注腸X線検査画像を呈示します（図18～図20）。

横行結腸の半月ヒダに注目してください。腹臥位画像では、図17矢印部に辺縁の切れ込みと半月ヒダの局所的な腫大を認めます。背臥位画像では、図19・20矢印部に、同じく辺縁の切れ込みと半月ヒダの局所的な腫大を認めます。軽微な所見ではありますが、丁寧に半月ヒダを1本1本観察すると明確な異常所見として指摘することができます。こうした異常所見を確実に、再現性をもつて指摘するためには、良好な二重造影画像が非常に重要となります。こうした半月ヒダの局所的な腫大の所見・異常所見を、透視観察やスクリーニング的なルーチン撮影にて指摘するためのポイントは、はじき像の気づきだと思います。先ずは、はじき像に注意して観察することが大事だと考えます。これらの所見に対しての精密的な追加撮影について説明致します。半月ヒダを可能な限り平坦化するために圧迫して、そこにバリウム造影剤を漂流させて撮影します（図21・図22）。

漂流させるバリウム造影剤の厚さを微調整しながら、最終的には淡く漂わせて撮影します。

図23・図24に病変部の拡大像を呈示します。半月ヒダの局所的な腫大が非常に明確で、はじき像として描出されております。さらによく観察すると、そのはじき像の中央に非常に淡いたまり像

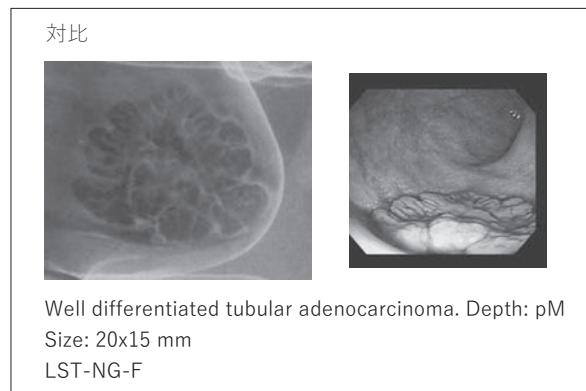


図15

も認めます。隆起した病変に非常に浅い陥凹があると考えられます。

注腸X線検査にて0-II a+ II c、LST-NG偽陥凹型と判断することができます。

図25に対比画像を呈示します。注腸X線画像を内視鏡画像・マクロ画像、それぞれと対比してみても、隆起して浅い陥凹を有する病変で、同様の所見がありました。

病理組織含めた最終結果は以下の通りでした。

LST-non-granular type-pseudo depressed type (LST-NG-PD)

横行結腸背側に、盆状の浅い陥凹を有する扁平な隆起性病変を認める。病変は半月ヒダに近接しており圧迫を駆使して腸管を平坦化することで、不明瞭な陥凹を指摘することができる。

肉眼型：0-II a+ II c

発育形態分類：LST-NG-PD

病理診断：Well differentiated tubular adenocarcinoma. Depth: pSM Size: 15x12 mm

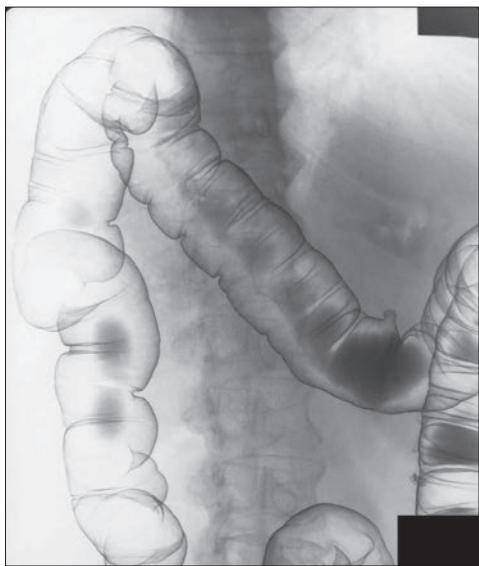


図16

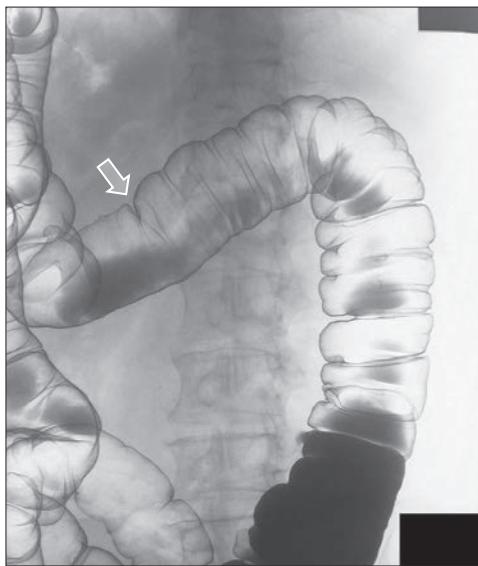


図17

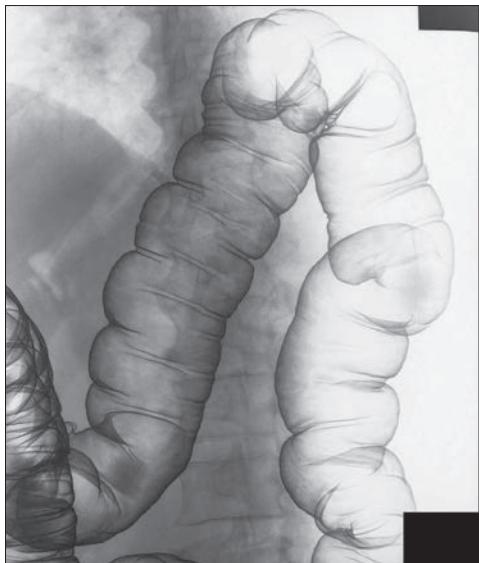


図18

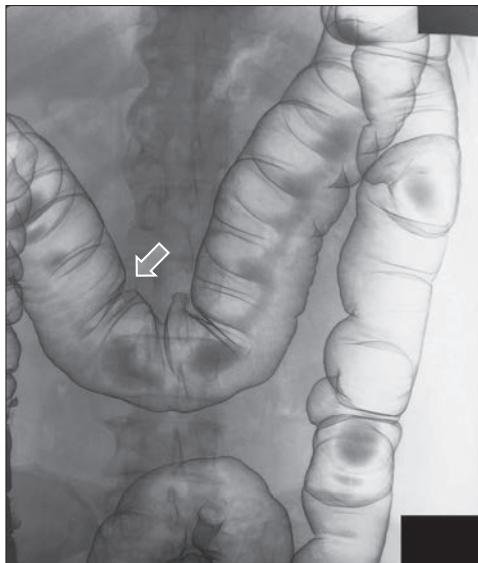


図19

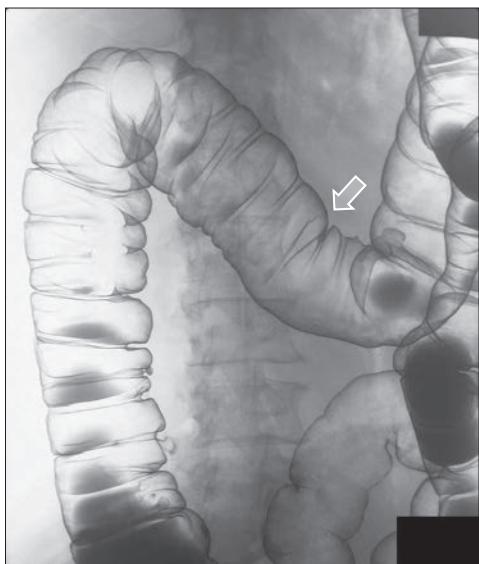


図20

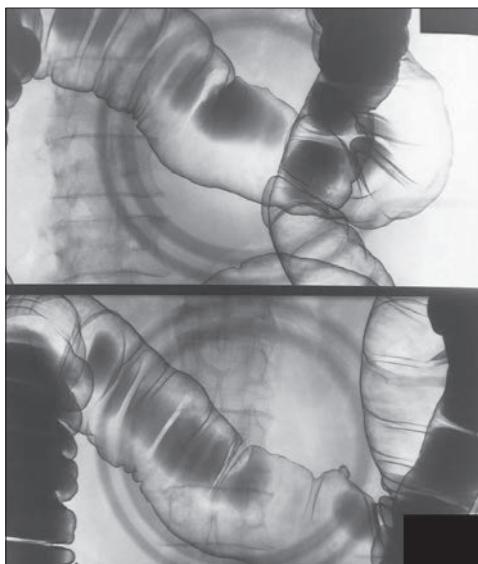


図21

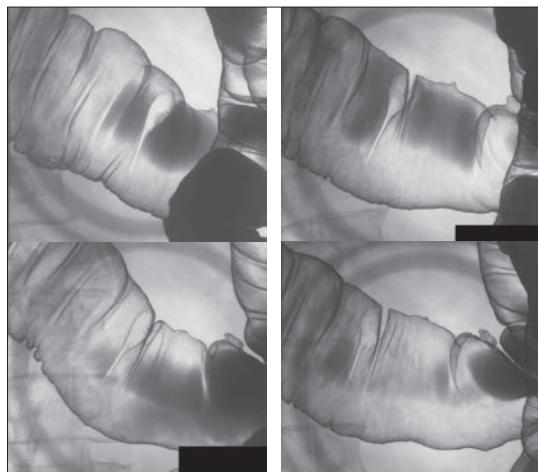


図22

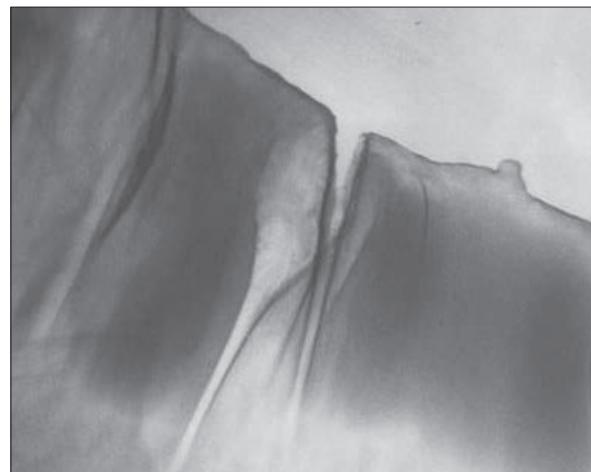


図23



図24

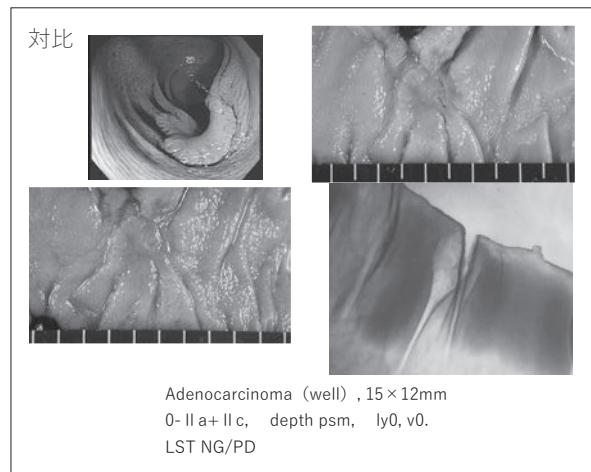


図25

4 | おわりに

今回は大腸表面型腫瘍における側方発育型大腸腫瘍 (laterally spreading tumor : LST) の非顆粒型 (non-granular type : LST-NG) について症例を提示しながら、描出法・撮影法についてお話しさせていただきました。次回からは、大腸の表面陥凹型・II c 病変 (表面隆起陥凹型 II a+ II c 病変) についてお話しさせていただきます。

第6地区研修会に参加して

東京慈恵会医科大学附属柏病院 横田 光

第6地区研修会が2025年2月7日に開催されました。テーマ「初学者のための医療情報について」ということで東京医療情報研究会より帝京大学医学部附属病院中央放射線部 福田一志氏と日本医科大学付属病院放射線科 有賀大樹氏を講師に迎えて講演していただきました。

福田一志氏には、初学者のための医療情報ということで、医療情報とはどんな概念で進んでいるのか、学ぶためにはどうしたらしいのかを分かりやすく解説していただきました。

医療情報の電子化についてピラミッド型の医療情報電子化概念図と年代背景の解説や医療DX令和ビジョンまでとても分かりやすく興味深く聞かせていただきました。

医療情報を学ぶにあたって3つの目を大事にしてほしいというのが印象に残りました。

「自分が使用しているシステムでどうしたら良くなるだろうか、細部を見極める目。この情報はどこからきて、どこに行くのか、俯瞰して全体を見る目。医療情報は長期にわたり使用するものですから何が必要になるのか、時代を見る目。この3つの目を養ってほしい。」そのためには、認定資格に挑戦してみてはいかがですか？ ということで、医療画像情報精度管理士、医療情報技師、医用画像情報専門技師を紹介されました。また、東京医療情報研究会では色々な勉強会を企画されているお話をあり、参加してみたいと思いました。

有賀大樹氏には、線量管理の実務運用について解説していただきました。線量管理ソフトの導入の経緯や実際の病院データを参照しながら、線量記録と線量管理の違いについて述べられていました。線量管理は線量記録の一部を使って線量管理をし、線量記録は検査1件1件の被ばく情報であり、線量管理は施設や装置ごとの被ばくの傾向を示す情報になると解説されていました。また、線量管理するための組織作りや被ばく線量管理委員会の設置、実施記録の作成や報告、品質管理の実施など様々な関連事項に言及されていました。モダリティごとに線量管理ソフトを使用した運用例も多数紹介していただき、線量管理を行ったことで被ばく線量が低減された事例など数多く紹介されていました。

診断参考レベルの改訂に向けた線量調査アンケートではIVRに関しての取り組みが印象に残りました。現行からの変更した手技名について細かく紹介していただき、過去に遡って検査内容を再度検証し見直して解答している点は、素晴らしいと思いました。また、DRL以外の項目に対しても件数が多いものに着目して独自に集計管理をして、アンケート調査に一部流用しているところなど先を見据えて実際に取り組む姿勢は時代を見る目だなと思いました。線量管理は大変だけど避けては通れない診療放射線技師の使命かなと改めて感じました。2つの講演を通して遅まきながら医療情報の勉強をやり直したいと思いました。

こえ

第6地区研修会 印象記

第6地区代議員 中島正弘

今回の研修会では『初学者のための医療情報』を東京都情報研究会の福田先生・有賀先生にご講演いただきました。我々診療放射線技師は放射線診断や放射線治療にかかる業務が中心に行われている中で、画像データや診療報酬などの業務も重要な業務の一つとなっています。今回は福田先生・有賀先生に医療現場での医療情報管理の必要性をご講演いただきました。現在、医療施設ではデジタル化が進み医療情報は大変需要になっています。診療放射線技師も当然、医療情報に関する知識というものが重要になっています。今回の研修会では初学者のために医療情報技術の研修を行っていただき、大変勉強に

なりました。今回の研修会のような基礎的なことを身近に習得できる会は大変重要なことだと考えています。専門的なことをベーシックなところから学べることは大変重要なことだと考えます。今回は医療情報でしたが、新人技師さんや一人技師さんなど多くの技師さんに東京都診療放射線技師会として情報発信できる研修会をより多くの会員様、診療放射線技師の皆さまにお届けできる研修会を行っていってほしいと思います。

最後に今回講師をお引き受けいただきました講師の先生方にはお礼申し上げさせていただきます、ありがとうございました。

2024年度 第1回災害対策研修会に参加して

慶應義塾大学病院 放射線技術室 小澤祐輔

放射線災害に関する勉強会に参加したのは初めてであった。学生時代に関東圏で東日本大震災を経験し、その後診療放射線技師として都内に就職したが、実際に日々の業務の中で災害に対する意識や有事の際の対応に触れる機会は多くはなかった。私自身、災害対策に興味はあったものの実際に行動できていないのが現状であった。そのような中で、今回東京都診療放射線技師会会誌に掲載されている本イベントを目にして興味を持った。

今回、参加させていただいたのは「緊急被ばく医療研修会～3.11を風化させないために～」と題された災害対策研修会である。放射線災害の初学者として非常に入りやすい内容であった。東日本大震災と福島原発事故を中心に、当時の現地の様子やDMAT派遣の実際を紹介していただいた。文面でその記録を読むことはあれど経験談を拝聴する機会は少なく、とても貴重なお話であった。

この日は座学だけではなく実際に自分たちで経験してみる研修もさせていただいた。防護服の着用と現場の養生、サーベイメーターを用いた放射線測定である。病院の現場で感染対策を行う場面は多々あるが、放射性物質の汚染防護はそれとは全く別物で

あった。汚染対応を行うホットエリアの計画、養生から始まり、タイベックスーツの着脱など初めての経験であった。こうすればよいのだろうという漠然とした考えはあったが、本研修を受けてみると、実際にやらなければ気づかないこと、分からぬことが非常に多く、あらかじめ演習しておくことの重要性を感じた。

災害発生時には対応の早さが求められる。重要なのはチームとして汚染防護に対する共通の理解を持ち、相互に連携を取り合えることである。また、タスク・シフト/シェアが進む中で、診療放射線技師に求められている専門性と信頼に答えることも必要である。これからもこのような研修会を通じて、放射線災害に対応できる力を身に付けていきたい。



日本診療放射線技師連盟 2025 No. 2 ニュース (通巻No.106)

連盟活動報告

発行日 令和7年2月28日
発行所 日本診療放射線技師連盟
〒381-0812
埼玉県さいたま市北区宮原2-51-39
TEL.048-664-2728 FAX.03-6740-1913

- ① 2月 5日(水) JFRT主催 第5回定例勉強会開催
- ② 2月 7日(金) 畑元先生との懇談会開催(4団体)
日本診療放射線技師連盟 日本診療放射線技師会
日本臨床検査技師連盟 日本臨床衛生検査技師会
- ③ 2月13日(木) 第1回JFRT理事会開催
- ④ 2月21日(金) JFRT主催 第6回定例勉強会開催



当連盟ならびに自民党党员の決算は2025年1月1日から12月31日となっております

- ① 畑元将吾先生後援の自民入党は右下のQRコードから登録できます。
<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc6LOGAou4WExPnK6qa680kETqv8FyMrjKAAqOvk65t29ANqA/viewform>



- ② 当連盟入会ならびに年会費支払い

2021年第2回理事会において、年会費は一律 2,000円となりました。
また、寄付によるご支援も随時受け付けております。

郵便局 備え付けの振込取扱票を使用してお振込みの場合

→ 口座記号・口座番号 00100-2-667669

ゆうちょ銀行に直接お振込みの場合

→ 店名(店番):019 当座預金 口座番号:0667669 加入者名 日本診療放射線技師連盟

会員動向

2024年4月～2025年2月期

年 月	月末会員数	新 入	転 入	転 出	退 会
2023年度末集計	2,561	245	39	28	143
2024年 4月	2,594	27	14	5	3
2024年 5月	2,641	49	2	3	1
2024年 6月	2,674	34	0	1	0
2024年 7月	2,712	41	2	1	4
2024年 8月	2,746	39	0	2	3
2024年 9月	2,768	28	1	0	7
2024年10月	2,789	24	3	1	5
2024年11月	2,792	8	1	0	6
2024年12月	2,802	12	5	2	5
2025年 1月	2,793	9	3	7	14
2025年 2月	2,779	6	7	3	24

公益社団法人東京都診療放射線技師会
第11回理事会

News

4月号

会長挨拶

先月のペイシェントケア学術大会に多くの方に参加していただき感謝する。学術委員会中心ではなく、運営委員会全員で一団となって開催するというコンセプトだったが、目的の通り達成できたと思う。皆さんに深く感謝する。各地区から1演題ずつ発表していただく趣旨で始まったが、開催してみて大変有益であったと感じる。会場から質問も多く、活発な意見交換ができていた。特に業務拡大を実施している中での問題点や職場内で発生する人間関係についても議論がされ、通常の学術大会とは異なる議論ができた。是非とも次年度も同様な形で開催したいと思うので、引き続きご協力をお願いする。

理事会定数確認

出席：19名、欠席：0名

前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

報告事項

1) 江田哲男 会長

・活動報告書に追加なし。

2) 副会長

閔 真一 副会長

日 時：2025年2月6日（木）
午後7時00分～午後7時55分

場 所：インターネット回線上

出席理事：江田哲男、野口幸作、閔 真一、浅沼雅康、鈴木雄一、木暮陽介、市川重司、石田雅彦、高野修彰、市川篤志、竹安直行、江積孝之、渡辺靖志、今尾 仁、鮎川幸司、閔谷 薫、島田 諭、布川嘉信、大津元春

出席監事：野田扇三郎、白木 尚

指名出席者：増田祥代（第1地区委員長）、松田敏治（第4地区委員長）、北野りえ（第5地区委員長）、伊佐理嘉（第6地区委員長）、富丸佳一（第7地区委員長）、西郷洋子（第9地区委員長）、澤田恒久（第10地区委員長）、名古安伸（第11地区委員長）、吉村 良（第12地区委員長）、長谷川浩章（第14地区委員長）、池田麻依（第15地区委員長）、笹沼和智（放射線相談委員長）、桐 洋介（国際委員長）、中尾 愛（入会促進委員長）、村山嘉隆（総務委員）、青木淳（総務委員）、新川翔太（総務委員）

欠席理事：なし

欠席監事：なし

議 長：江田哲男（会長）

司 会：閔 真一（副会長）

議事録作成：村山嘉隆、青木 淳、新川翔太

・活動報告書に追加なし。

野口幸作 副会長

・活動報告書に追加なし。

浅沼雅康 副会長

・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：鈴木雄一 理事

・活動報告書に追加なし。

庶務：木暮陽介 理事

・活動報告書に追加なし。

教育：市川重司 理事

・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会報告

・活動報告書に追加なし。

5) 地区委員会報告

・活動報告書に追加なし。

6) 各委員会報告

・活動報告書に追加なし。

7) その他

・ペイシェントケア学術大会について

市川篤志 学術委員長

たくさんの方に参加いただいた。会員参加127名、一般参加1名、全体で128名の参加であった。情報交換会は71名参加。盛況に開催できたことを感謝する。

議 事

1) 事業申請

①第159回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ：入会促進セミナー

診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」同時開催

日 時：2025年5月25日(日)8:45～17:00

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター
(Web開催)

【承認：19名、保留：0名、否認：0名】

②第160回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ：入会促進セミナー

診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」同時開催

日 時：2025年6月15日(日)8:45～17:00

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター
(Web開催)

【承認：19名、保留：0名、否認：0名】

2) 新入退会について

1月：新入会 9名、転入 3名、転出 7名、退会 14名
上記について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認：0名】

地区質問、意見

第8地区：

最近の支部・地区研修会は対面での開催が多くなった。企画を進める際に徴収する参加費の額に会員と非会員の差が大きく感じた。JART非会員は【非会員】とし、近隣他県の技師会員は【他県技師会員】として【非会員】とせず、個別に参加費を設定することは可能か。例) TART会員：1,000円 他県技師会員：2,000円 非会員：5,000円 学生・その他：無料。多くの近隣他県の技師会員がTART事業に参加し、TARTの魅力が伝われば転入の可能性もあり、会員数増加にも繋がると考える。研修会・セミナーなどの参加費の見直しや、規定などが存在していなければ規定の策定は可能か。あと研修会の時間によって値段の設定や規程はあるのか。

野口幸作 副会長：

取り決めてJART会員であれば他県(関東甲信越地域)で参加しても会員価格で参加できる。

江田哲男 会長：

会員を増やすところでは東京都、地区の中で勧誘

を伸ばすイベントを企画していただきたい。今後も意見を頂きたいのでよろしくお願ひしたい。

野口幸作 副会長：

研修会の値段の設定は時間ではなく、イベントに関する金額設定で現状行っている。今後とも見直しを踏まえて教育委員会と学術委員会で検討している。

連絡事項

市川重司 教育委員長：

日暮里塾ワンコインセミナーを3月15日に行う。是非、多くの方に参加していただきたいので宜しくお願いしたい。

市川篤志 学術委員長：

2月14日に行わる157回の日暮里塾ワンコインセミナーの「学術委員が選んだ発表演題」の参加をお願いしたい。15日にウインターセミナーをJR東京総合病院で行うので参加登録をお願いしたい。

石田雅彦 経理委員長：

交通費通信雑費の支払方法について、改めてメールでエクセルシートを送るので個人宛か委員長に振り込むかを2月までに検討していただきたい。また、会費未納者について引き続きお声がけをよろしくお願ひしたい。

高野修彰 渉外委員長：

1月末で総会での表彰推薦を締め切らせていただいた。皆さまのご協力に感謝申し上げる。

木暮陽介 庶務委員長：

第77回臨時総会が2月8日(土)15時00分からWebで開催する。委任状などの準備を進めている。

江田哲男 会長：

南関東地域会長会議が2月9日に開催される。本会からは関東甲信越診療放射線技師学術大会で、毎年設けている国際セッションイベントを正式に取り込むように議題提案している。神奈川県の技師会から関東甲信越診療放射線技師学術大会において、都県技師会の活動報告テーマについてのセッションを設けさせていただいたと連絡が入った。その趣旨は「広げよう各都県技師会の取り組みへonly one から all for one」と題してどのような形で技師会活動を行っているのか、強みをプレゼンして明日からの技師会活動のヒントを得るという企画で、今執行部でテーマとプレゼンターを検討している。

先月の理事会で大津理事から提案された理事会の

動画コンテンツをHPに閲覧できるシステム導入の意見があり、執行部と専門部委員会で審議して費用対効果を考えて今回は却下という結果になったのでご理解いただきたい。

先月のペイシェントケア学術大会で特別公演を行っていただいた、五月女先生が取り組んでいる大学生に向けて原発災害の現場を見て意見交換を研究として行っているタンポポプロジェクトを行うにあたり、東京都の技師会からも2名出してほしいという話を受け、今回放射線相談委員会から笹沼委員長と立木委員が参加することとなった。

次年度の事業計画案を3月の議題としているので、もう一度事業提案を確認して追記などがあれば連絡を早急にしていただきたい。

桐 洋介 国際委員長：

7月5、6日に神奈川県で関東甲信越学術大会が開催される。現在、インターナショナルセッションの演題を募集している。締め切りが今月の20日である。案内をお願いしたい。抄録はA4用紙1枚程度で日本語

と英語の2枚提出していただく、応募問い合わせは国際委員会宛にお願いしたい。

池田麻依 第15地区委員長：

3月3日に第15地区研修会が行われる。今回は線量管理ソフトについての紹介になる。広報をお願いしたい。

渡辺靖志 災害対策委員長：

2月11日に開催される災害対策研修会に多くの方が参加登録をしていただいた。参加と広報のご協力を感謝申し上げる。

今後の予定について（総務委員会）

事前の日程確保は可能なので、次年度は早めの計画と早めの実行のご協力をお願いしたい。来月の議案で事業の計画案と予算案を提出する予定である。資料を事前確認してご意見があれば運営幹事会(2/19)まで連絡をお願いする。

専門部委員会(2/25)で検討修正し再配布して承認いただく形をとりたいので宜しくお願いしたい。

以上

学術講演会・研修会等の開催予定

日時や会場等の詳細につきましては、会誌及びホームページでご案内しますので必ず確認してください。

2025年度

1. 学術研修会

☆第23回サマーセミナー	未定
第24回メディカルマネジメント研修会	未定
☆第23回ウインターセミナー	未定

2. 生涯教育

第74回きめこまかな生涯教育	未定
----------------	----

☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー

第159回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー合同開催） Web開催

2025年5月25日（日）

第160回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー合同開催） Web開催

2025年6月15日（日）

4. 専門部委員会研修会

第20回ペイシェントケア学術大会	未定
災害対策委員会研修会	未定

5. 集中講習会

第14回MRI集中講習会	未定
--------------	----

☆6. 支部研修会

城東・城西・城南・城北・多摩支部研修会	未定
---------------------	----

7. 地区研修会

2025年度第16地区研修会 Web開催	2025年5月30日（金）
----------------------	---------------

☆8. 第25回東放技・東京支部合同学術講演会

未定

9. 地球環境保全活動

2025年度 中央区クリーンデー	2025年5月25日（日）
------------------	---------------

荒川河川敷清掃活動	未定
-----------	----

10. 東放技参加 行政祭り等

未定

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

（新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう）

公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回	
開催日	年 月 日() ~ 月 日()	
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般 ※ 日放技会員番号(必須) [] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック	
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [] 県	
ふりがな		
氏名		
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 []	
	TEL (必須)	
	FAX	
	メール (PCアドレス)	
備考		

FAX 03-3806-7724
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所

登録事項変更届

公益社団法人東京都診療放射線技師会 殿

公益社団法人日本診療放射線技師会 殿

会員番号			
氏名	印		
氏名(カタカ)			
性別	男性 · 女性		
生年月日	昭和	平成	年 月 日生
メールアドレス			

下記のとおり、登録事項の変更をお願い申し上げます。

 氏名の変更

改姓(変更後の氏名)	
------------	--

 送付先変更

現在の送付先	勤務先 · 自宅
新送付先	勤務先 · 自宅

 住所等の変更

新勤務先	勤務先名	部署
	勤務先所在地	〒 -
	電話	
旧勤務先		
新自宅	現住所	〒 -
	電話	
旧自宅住所		

 その他

通信欄	
-----	--

受付
確認

年 月 日
年 月 日 印

Postscript

お 米5キロが4,000円!? 最近では卵に野菜、お菓子など色々な物が値上がりしており、家計を圧迫しています。特に主食のお米がこれだけ高くなってくると、金銭的に厳しくなってきたと感じます。大手企業では給料やボーナスのアップなどの給料アップの報道を耳にしますが、医療業界にいると無縁だと感じてしまいます。

私も少しでも家計の足しにと最近では、ポイントサイトの利用、コンビニやスーパーなどのアプリクーポンなどを利用させてもらっています。中でもクーポンの効果には新規顧客の獲得やリピーター獲得、購買率の向上、客単価の向上などさまざまな効果があり、絶賛実感中です。割引のクーポンがあるとつい使ってしまい、お店では買う予定がない物まで買ってしまうというお店の戦略に見事に嵌ってしまっています。

行動経済学にはプロスペクト理論「人は損失を回避する傾向があり、状況

によってその判断が変わる」という意思決定に関する理論があり、どうもこれも私には大きく影響しているようです。プロスペクト理論は「損失回避性」(手に入れることよりも損をすることを回避する方を選ぶ心理作用)、「参照点依存性」(価値を絶対的ではなく、相対的に判断する心理作用)、「感応度遞減性」(同じ損失額でも、母数が大きくなるほど鈍感になるという心理作用)という3つの心理作用があり、この心理作用をマーケティングではうまく活用しているそうです。改めて調べるとクーポンは顧客の心理を考慮してよく考えられているなと実感しました。

B.F.S



東京放射線 第72巻 第4号

令和7年3月25日 印刷 (毎月1回1日発行)

令和7年4月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号
〒116-0013 公益社団法人東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人東京都診療放射線技師会

会長 江田哲男

振替口座 00190-0-112644

電話 東京(03)3806-7724 <https://www.tart.jp/>

印刷・製本 株式会社キタジマ

事務所 執務時間 月曜～金曜 8時30分～16時00分

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日は執務いたしません

TEL・FAX (03)3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康

岩井譜憲

森 美加

高橋克行

田沼征一

FUJIFILM
Value from Innovation

液体ヘリウムを まったく使わない 超電導MRI

専用の冷却機構を持ったZeroHeliumマグネットと
磁場コントロールシステム“ZeroHeliumテクノロジー”を採用。
液体ヘリウムをまったく使用せず、極低温状態を維持します。
液体ヘリウムによるクエンチ爆発※は発生しません。

「ZeroHelium」で吸着事故や災害時への不安、
復旧にかかる時間とコストの低減へ。



ECHELON Smart ZeroHelium

REiLI

※超電導状態を失った時の爆発的なヘリウムの放出を表現しています

製造販売業者
富士フィルム株式会社

販売業者
富士フィルムメディカル株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フィルム西麻布ビル
fujifilm.com/fms/

販売名：MRイメージング装置 ECHELON Smart 認証番号：229ABBZX00028000

●FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フィルム株式会社の登録商標または商標です。●この広告に記載されている会社名、商品名は、富士フィルム株式会社またはグループ会社の商標または登録商標です。●ECHELON Smart ZeroHeliumはZeroHeliumマグネットを搭載したモデルの呼称です。●仕様および外観は予告なく変更されることがあります。●本製品では一部再生資源を使用する場合があります。

〒二六〇〇三
荒川区西日暮里二一二二一五〇
発行所
公益社団法人 東京都診療放射線技師会
TEL・FAX(03)3806-7724

印刷所

東京都墨田区立川二十一七
株式会社 キタジマ

定価

金四二〇円（税込）